



令和5年度予算の概要

記者発表資料

～ あま市の未来づくりのための予算 ～

令和5年2月16日(木)

あま市企画財政部財政課

目次



1	予算規模	1
(1)	予算額の推移(一般会計)	2
(2)	歳入の内訳(一般会計)	3
(3)	歳入の主な増減(一般会計)	4
(4)	歳出の内訳(一般会計)	8
(5)	歳出の主な増減(一般会計)	9
2	財政指標	
(1)	市債残高の推移(一般会計)	12
(2)	基金残高の推移(一般会計)	13
3	予算編成の考え方	14
4	新型コロナウイルス感染症対策の概要	15
5	令和5年度の重点的な取組	
	I 安全で安心して暮らせるまち	
(1)	防災対策の充実により安全が確保されたまちをつくります	16
	II 都市基盤と環境が整った快適なまち	
(1)	都市基盤が整った快適なまちをつくります	17

目次

Ⅲ 心身ともに健康に暮らせるまち

- (1) 健康づくりを支えるまちをつくります 18
- (2) 市民力を活用した地域共生社会を実現するまちをつくります 18
- (3) いきいきと学び続けられる環境が整ったまちをつくります 19

Ⅳ 次代を担う人を大切に育てるまち

- (1) 子育て環境の整ったまちをつくります 20
- (2) 教育環境の整ったまちをつくります 21

Ⅴ 自らの力で歩み続ける、活力あるまち

- (1) 地域産業を活性化し賑わいと活力あるまちをつくります 22

Ⅵ 持続可能な行政経営を推進するまち

- (1) 持続的な行財政改革を推進するまちをつくります 23

Ⅶ 交流と連携により成長するまち

- (1) 市民と育てる協働のまちをつくります 24
- (2) お互いの人権を認め合うまちをつくります 24
- (3) 多様な主体の交流による賑わいと活力あるまちをつくります 24

1 予算規模

一般会計予算額は32,477,000千円、対前年度3,739,000千円の減額(△10.32%)となりました。これは、現庁舎解体工事、企業誘致推進事業及び美和中学校体育館整備、また、光熱費高騰などの増額要因があるものの、新庁舎建設工事が令和4年度に終了することが主な要因です。

また、特別会計予算額は17,107,793千円、公営企業会計予算額は5,609,322千円、全会計予算総額は55,194,115千円となりました。

会計別予算規模一覧表

(単位：千円)

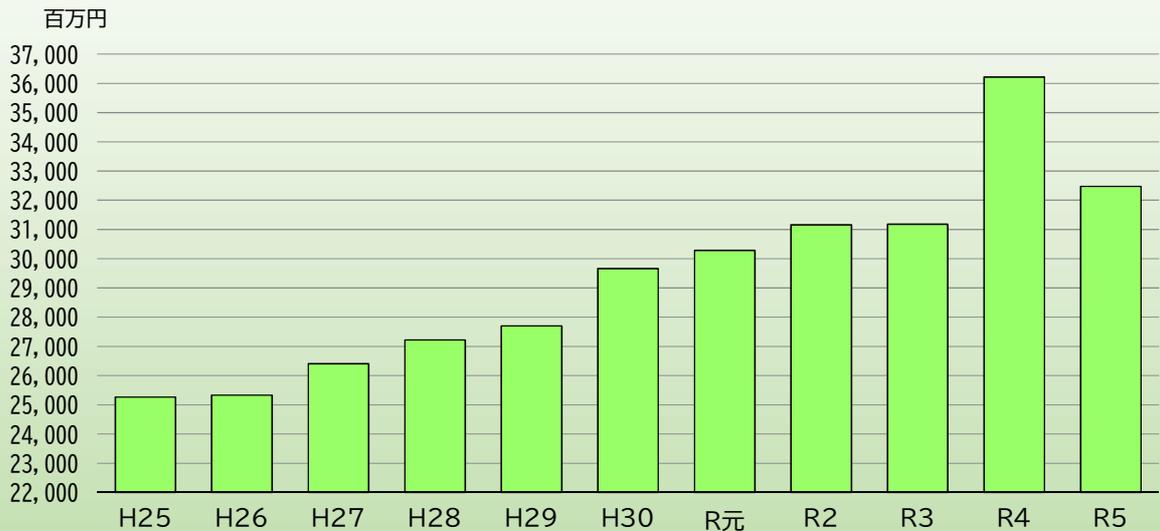
区分	一般会計	特別会計	公営企業会計	全会計
令和5年度 A	32,477,000	17,107,793	5,609,322	55,194,115
令和4年度 B	36,216,000	16,746,689	5,695,426	58,658,115
増減額 C(A-B)	△3,739,000	361,104	△86,104	△3,464,000
増減率 C/B	△10.32%	2.16%	△1.51%	△5.91%

参考：人口1人当たりの一般会計予算額 366千円（前年度408千円）

人口1人当たりのあま市総予算額 622千円（前年度660千円）

※人口は令和5年2月1日現在の住民基本台帳人口88,740人による。

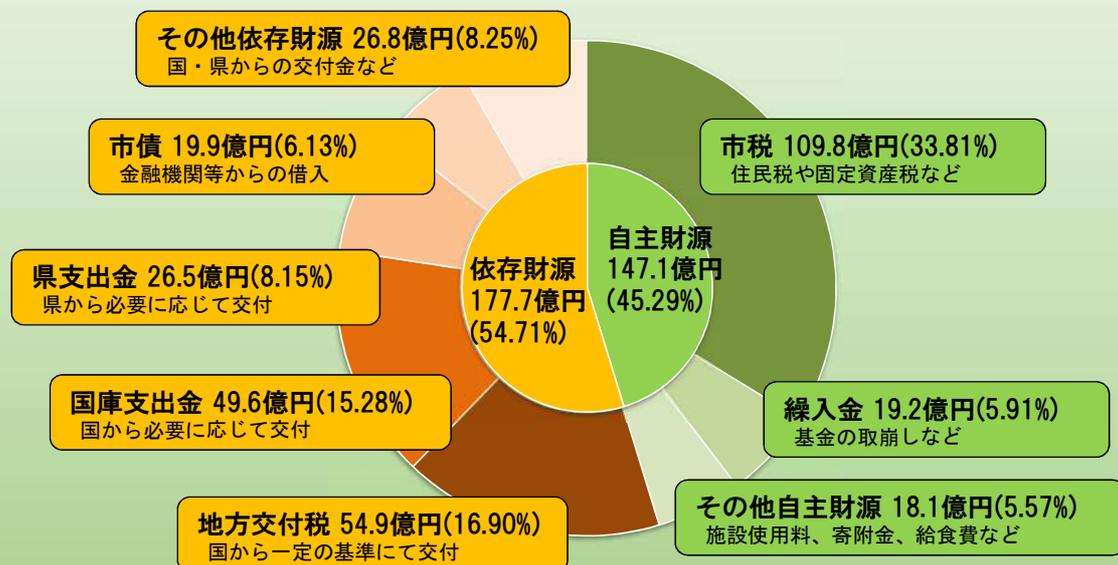
(1) 予算額の推移（一般会計）



一般会計 (単位:千円)	H25	H26	H27	H28	H29	H30
	25,264,900	25,333,000	26,408,000	27,218,000	27,697,000	29,667,000
	R元	R2	R3	R4	R5	
	30,284,024	31,165,000	31,175,000	36,216,000	32,477,000	

(2) 歳入の内訳（一般会計）

令和5年度予算における歳入の内訳は、以下のようになります。
 市税や繰入金等の「自主財源」は45.29%（前年度比+1.76ポイント）、
 地方交付税や市債等の「依存財源」は54.71%（前年度比△1.76ポイント）
 となります。



(3) 歳入の主な増減（一般会計）

① 市税

令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
10,981,051千円	10,686,112千円	294,939千円	2.76%

- 個人市民税（4,486,752千円→4,715,536千円）+228,784千円
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響があるものの、個人所得の増加を見込むため。
- 法人市民税（407,397千円→376,105千円）△31,292千円
 - ・新型コロナウイルス感染症や昨今の物価高騰により、企業業績への影響を見込むため。
- 固定資産税（5,071,759千円→5,189,796千円）+118,037千円
 - ・新築家屋の増加を見込むため。

② 法人事業税交付金

令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
147,000千円	69,000千円	78,000千円	113.04%

- 県内法人の業績が堅調のため。

③ 地方消費税交付金

令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
1,918,000千円	1,800,736千円	117,264千円	6.51%

- 個人消費の回復を見込むため。

4

④ 地方交付税

	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
普通	5,190,000千円	4,420,000千円	770,000千円	17.42%
特別	300,000千円	300,000千円	0千円	0.00%
計	5,490,000千円	4,720,000千円	770,000千円	16.31%

- 普通交付税（4,420,000千円→5,190,000千円）+770,000千円
 - ・社会保障費の増加や、令和5年度地方財政対策により、地方財政の健全化が図られ、臨時財政対策債の借入れが抑制されることから、増額となるため。
- 特別交付税（300,000千円→300,000千円）±0千円

⑤ 国庫支出金

令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
4,961,767千円	4,786,848千円	174,919千円	3.65%

- 自立支援給付費負担金（1,145,718千円→1,308,323千円）+162,605千円
- 施設型給付費等負担金（413,124千円→534,245千円）+121,121千円
- 社会資本整備総合交付金（木田駅周辺整備事業）（89,500千円→166,700千円）+77,200千円
- 出産・子育て応援交付金（0千円→46,413千円）+46,413千円
- 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金（100,916千円→0千円）△100,916千円
- 新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金（135,363千円→0千円）△135,363千円

5

⑥ 寄附金

令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
130,001千円	99,001千円	31,000千円	31.31%

- ふるさと寄附金（99,000千円→130,000千円）+31,000千円
 - ・寄附金額・寄附件数の増加を見込むため。

⑦ 繰入金

令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
1,919,596千円	1,960,004千円	△40,408千円	△2.06%

- まちづくり事業推進基金繰入金（625,000千円→263,000千円）△362,000千円
 - ・新庁舎建設工事の終了に伴い、繰入を減額するため。
- コミュニティプラザ萱津基金繰入金（0千円→9,592千円）+9,592千円
 - ・コミュニティプラザ萱津の老朽化に伴う施設設備に伴い、繰入額が皆増するため。
- 財政調整基金繰入金（1,315,000千円→1,628,000千円）+313,000千円
 - ・原油価格高騰による光熱費の増加などに伴い、繰入を増額するため。

⑧ 市債

令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
1,992,400千円	5,917,400千円	△3,925,000千円	△66.33%

- 美和中学校体育館整備事業債を増額する一方で、地方財政の健全化により臨時財政対策債が抑制されることや新庁舎建設工事の終了に伴い合併推進債を減額するため。
 - ・新庁舎整備事業債（4,580,400千円→796,100千円）△3,784,300千円
 - ・臨時財政対策債（890,000千円→300,000千円）△590,000千円
 - ・新庁舎周辺道路整備事業債（153,000千円→0千円）△153,000千円
 - ・企業誘致推進事業債（0千円→63,200千円）+63,200千円
 - ・木田駅周辺整備事業債（120,800千円→222,300千円）+101,500千円
 - ・美和中学校体育館整備事業債（0千円→299,300千円）+299,300千円

【参考】過去5年間の借入額の推移

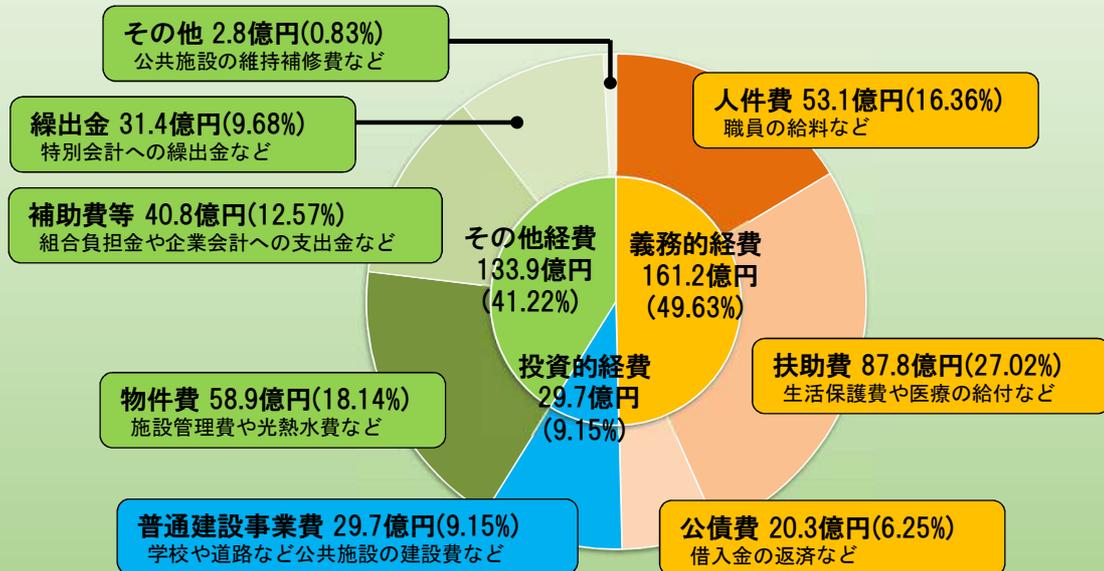
一般会計	R元	R2	R3	R4	R5
	3,649,715	3,366,775	3,526,264	5,799,641	2,160,800

※R4は見込額、R5は予算額にR4繰越事業分（168,400千円）を含む。

(4) 歳出の内訳（一般会計）

令和5年度予算における性質別経費は、以下のようになります。

「義務的経費」が49.63%（前年度比+6.35ポイント）、普通建設事業費等の「投資的経費」が9.15%（前年度比△9.75ポイント）、その他が41.22%（前年度比+3.40ポイント）となっています。



(5) 歳出の主な増減（一般会計）

① 人件費

令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
5,311,606千円	5,330,473千円	△18,867千円	△0.35%

② 扶助費

令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
8,776,598千円	8,228,751千円	547,847千円	6.66%

- 自立支援介護給付費等事業費 (2,291,438千円→2,616,647千円) +325,209千円
- 子どものための保育給付事業費 (987,982千円→1,310,173千円) +322,191千円
- 幼児教育・保育無償化給付（未移行私立幼稚園）事業費 (280,792千円→182,847千円) △97,945千円

③ 公債費

令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
2,031,281千円	2,114,574千円	△83,293千円	△3.94%

- 地方債元金 (2,048,789千円→1,918,341千円) △130,448千円
- 地方債利子 (65,785千円→112,940千円) +47,155千円

④ 物件費

令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
5,892,127千円	5,276,640千円	615,487千円	11.66%

- 排水基本計画策定費（0千円→32,032千円）+32,032千円
- コンビニ交付サービス導入事業費（0千円→29,471千円）+29,471千円
- 新庁舎整備費（33,590千円→299,473千円）+265,883千円
- 給食材料費（531,957千円→574,279千円）+42,322千円
- 原油価格高騰に伴う光熱費増額分（287,878千円→595,171千円）+307,293千円

⑤ 補助費等

令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
4,081,736千円	3,698,829千円	382,907千円	10.35%

- 企業誘致推進事業費（0千円→127,634千円）+127,634千円
- 出産・子育て応援金支給事業費（0千円→64,500千円）+64,500千円

⑥ 繰出金

令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
3,142,507千円	3,092,317千円	50,190千円	1.62%

- 介護保険特別会計繰出金（1,004,497千円→1,044,855千円）+40,358千円
- 後期高齢者医療特別会計繰出金（1,220,964千円→1,241,588千円）+20,624千円
- 市営住宅管理事業特別会計繰出金（24,872千円→20,555千円）△4,317千円
- 国民健康保険特別会計繰出金（841,984千円→835,509千円）△6,475千円

⑦ 普通建設事業費

令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
2,970,458千円	6,844,447千円	△3,873,989千円	△56.60%

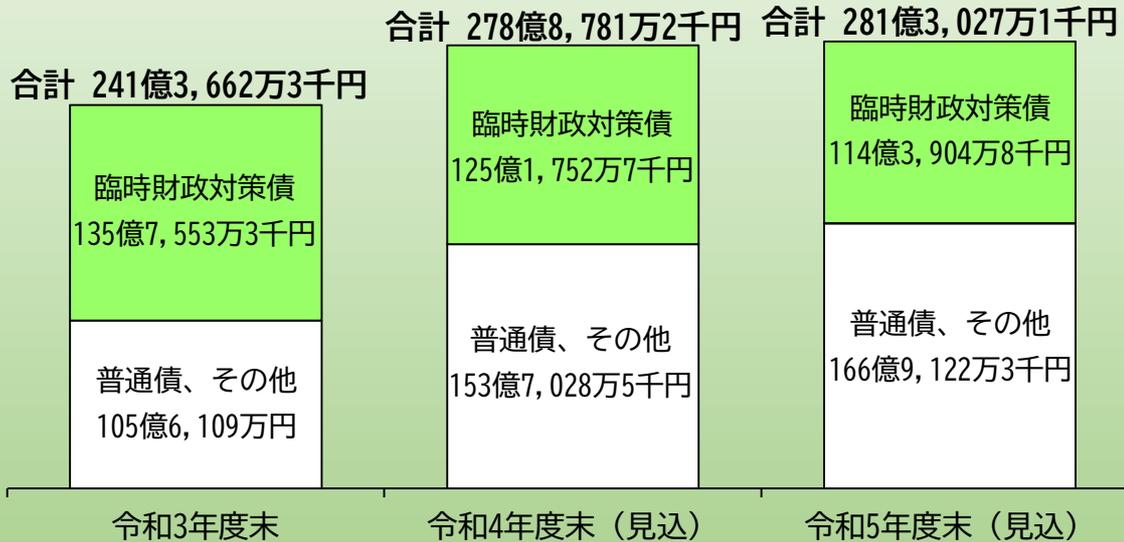
- 美和中学校体育館整備費（0千円→427,896千円）+427,896千円
- 企業誘致推進事業費（0千円→156,493千円）+156,493千円
- 木田駅周辺整備事業費（219,985千円→421,665千円）+201,680千円
- 街路整備費（安松鷹居線）（10,728千円→48,533千円）+37,805千円
- 市道伊福德実線道路改良費（0千円→45,000千円）+45,000千円
- 新庁舎整備費（5,206,589千円→754,851千円）△4,451,738千円

2 財政指標

(1) 市債残高の推移（一般会計）

令和5年度末における市債残高の見込みは、281億3,027万1千円で、令和4年度末見込みより2億4,245万9千円の増額となります。

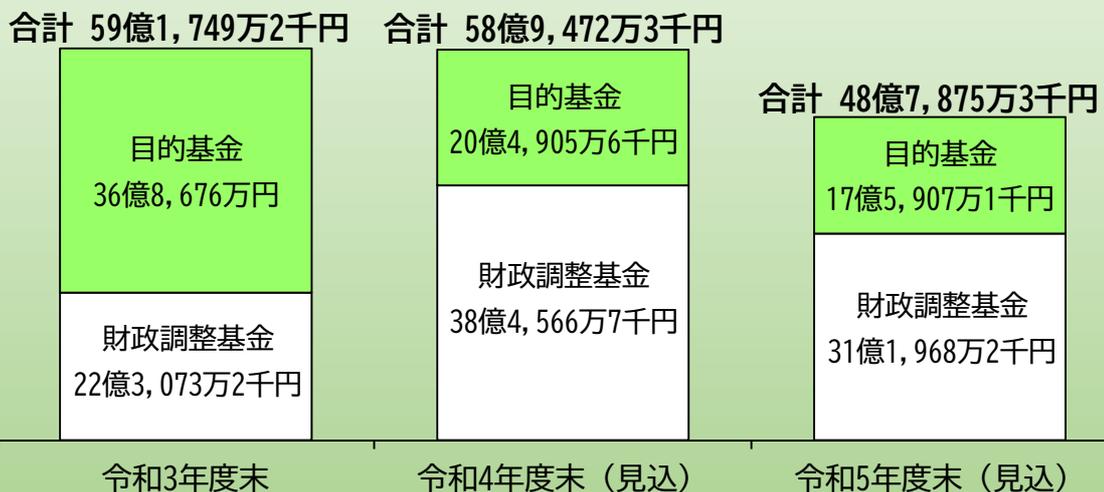
【主な増額要因】美和中学校体育館整備事業債の皆増



(2) 基金残高の推移（一般会計）

令和5年度末における基金残高の見込みは、48億7,875万3千円で、令和4年度末見込みより10億1,597万円の減額となります。

【主な減額要因】企業誘致推進事業、光熱費高騰分及び社会保障費の増加への財源調整



3 予算編成の考え方

- (1) 市民の皆様「ずっと住みたい」と思っただけでいい、社会経済情勢の変化をしっかりと見極めながら、あま市の未来を創り上げていくことを基本として、予算を編成しました。
- (2) 依然として厳しい財政状況にあっても、本市の将来像である「ともに想いともに創る ずっと大好きな“あま”」の実現に向けて、第2次あま市総合計画で設定した7の基本目標を着実に推進していきます。

- I 安全で安心して暮らせるまち
- II 都市基盤と環境が整った快適なまち
- III 心身ともに健康に暮らせるまち
- IV 次代を担う人を大切に育てるまち
- V 自らの力で歩み続ける、活力あるまち
- VI 持続可能な行政経営を推進するまち
- VII 交流と連携により成長するまち

4 新型コロナウイルス感染症対策の概要

事業名称等	事業概要	予算額 (千円)
まつり事業負担金	まつり会場内への出入口を制限する等、新型コロナウイルス感染症対策を施して実施するあまつりに対し、負担金を支出する。	431
新庁舎整備費	新庁舎の窓口における複数の手続きに対し、同じ情報を何度も記入することなく申請書の作成が行えるよう窓口申請書システムを導入する。	13,332
各種選挙費	投票所で使用する消毒液等の衛生用品を購入する。	336
防災資機材等整備費	避難所における感染防止対策を図るための防災資機材を購入する。	1,045
市民税賦課費	確定申告受付システムを導入し、確定申告の受付を予約制とすることで、会場内における混雑を緩和する。	174
保育事業費	新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じる私立認定こども園等に対し、補助金を交付する。	4,200
事務管理費／社会福祉総務費	窓口における混雑を防止するため、申請書類の郵送を推奨する。また、受給者証等を郵送にて交付する。	219
総合相談支援事業費 【介護保険特別会計】	ひとり暮らし高齢者等の実態把握事業の周知方法を回覧板から郵送に変更する。	84
その他	消毒液等の衛生用品を購入する。	5,708
合 計		25,529

5 令和5年度の重点的な取組



I 安全で安心して暮らせるまち

I-1 防災対策の充実により安全が確保されたまちをつくります

- 積載車購入費【継続】 25,993千円
消防団に配備している小型ポンプ付き積載車を計画的に更新
- 高潮ハザードマップ作成費【新規】 854千円
高潮災害に対する危機意識を共有して、防災知識の普及啓発を図るため、高潮ハザードマップを作成し、各世帯へ配布
- 排水基本計画策定費【新規】 32,032千円
下萱津、中萱津、上萱津、石作及び新居屋区の浸水対策として、排水施設や貯留施設を計画的に整備するため、排水基本計画を策定

II 都市基盤と環境が整った快適なまち



II-1 都市基盤が整った快適なまちをつくります

- 空き家対策事業費【拡充】 7,400千円
空家等に関する施策を総合的かつ計画的に実施するため、空家等対策計画を更新
- 街路整備費（安松鷹居線）【継続】 48,533千円
都市計画道路安松鷹居線整備のため、用地買収及び物件移転補償を実施
- 木田駅周辺整備事業費【継続】 427,600千円
都市計画道路木田駅前線整備のため、用地買収、物件移転補償及び調整地・幹線水路改修工事を実施
- 市道伊福德実線道路改良費【継続】 45,000千円
市道伊福德実線の下之森交差点付近の道路拡幅工事を実施

Ⅲ 心身ともに健康に暮らせるまち

Ⅲ-1 健康づくりを支えるまちをつくります

■ 自殺対策推進費【拡充】 5,489千円

こころの悩みや病気について、不安を感じる人がいつでも相談できるよう、医師・看護師等による24時間対応の電話相談窓口を設置

■ 健康都市連合日本支部総会・大会事業費【新規】 11,995千円

本市の健康都市への取組やボランティア団体の活動を全国にPRする機会として、健康都市連合日本支部の総会及び大会を美和文化会館にて開催

■ 母子保健事業費【拡充】 6,226千円

健康管理システムを改修し、アンケートなどの電子データをシステムに取り込む。また、紙カルテを電子化することで、各保健センター間の情報共有化を行い、住民の相談等に速やかに対応できる仕組みを構築

Ⅲ-2 市民力を活用した地域共生社会を実現するまちをつくります

■ 社会福祉協議会補助金【拡充】 9,220千円

社会福祉法人あま市社会福祉協議会が新たに実施する法人後見業務「サポートあま」を支援

■ 障がい者計画及び障がい福祉計画等策定費【新規】 3,706千円

障がいのある人の自立した日常生活又は社会生活の支援を効果的かつ効率的に推進するため、アンケート調査等により現状を把握した上で、次期計画を策定

■ 高齢者在宅福祉サービス事業費【拡充】 330千円

聴力機能の低下により日常生活を営むことに支障がある高齢者に対し、補聴器の購入に要する費用の一部を助成

Ⅲ-3 いきいきと学び続けられる環境が整ったまちをつくります

■ 施設整備費（体育施設）【新規】 3,520千円

森グラウンドにおいて、防災拠点として有事の際に対応できるよう、防災機能を有するトイレの設置に向けた設計を実施

IV 次代を担う人を大切に育てるまち

IV-1 子育て環境の整ったまちをつくります

- **妊婦健診事業費【拡充】 4,133千円**
新生児の聴覚障害の早期発見・早期治療を図るため、新生児聴覚検査の費用を助成
- **子ども・子育て支援事業計画策定費【新規】 2,640千円**
計画更新に向けて、子育て支援施策に関するニーズ調査を実施
- **ヤングケアラー支援事業費【新規】 138千円**
ヤングケアラーの実態を把握し、支援につなげるため、市内小学校3年生から中学校3年生までを対象にアンケート調査を実施
- **保育所等送迎バス安全装置設置事業費【新規】 2,700千円**
保育園等の送迎用バスに置き去り防止のための安全装置を設置
- **運営費／保育園費【拡充】 6,616千円**
医療的ケアを必要とする園児が入所予定の保育園に看護師を配置
- **施設整備費／児童遊園費【拡充】 3,669千円**
日常生活動作の維持のため、軽運動メニューを中心とした健康遊具を児童遊園等に試行的に設置

20

- **給食材料費／保育所給食費【拡充】 45千円**
オーガニック食材を活用した保育園給食を年3回実施

IV-2 教育環境の整ったまちをつくります

- **小中学校ICT化推進事業費【拡充】 440千円**
各小中学校、教育相談センターの教職員及び児童生徒が、学校以外の場所でタブレット端末を活用できるよう、モバイルWi-Fiルーターの試行運用を実施
- **美和中学校体育館整備費【継続】 431,834千円**
令和5年10月の供用開始に向けて、美和中学校体育館の改築工事を引き続き実施
- **給食材料費／給食センター総務費【拡充】 255千円**
オーガニック食材を活用した学校給食を年3回実施

21

V 自らの力で歩み続ける、活力あるまち

V-1 地域産業を活性化し賑わいと活力あるまちをつくります

- 単独土地改良事業費【継続】 38,221千円
森区及び新居屋区の老朽化した排水施設の更新に加え、適切に湛水防除を図るため、萱津排水機場の施設を改修
- 農村振興総合整備費【継続】 73,800千円
農業集落を含む地域の排水機能の強化・改善を図るため、排水能力が不足している農業集落排水施設等を更新
- 企業誘致推進事業費【拡充】 269,847千円
方領区における愛知県企業庁による工業団地整備に当たり、開発区域に接する福田川左岸道路の拡幅工事を実施するほか、愛知県企業庁による要対策土撤去に対し、愛知県企業庁へ負担金を支出
- 施設整備費／産業会館費【新規】 4,345千円
公共施設再配置計画に基づき、七宝産業会館の解体に向けた設計を実施

VI 持続可能な行政経営を推進するまち

VI-1 持続的な行財政改革を推進するまちをつくります

- 公正職務推進費【新規】 1,024千円
職員の公正な職務の執行を確保するため、公正職務審査会を設置
- 窓口申請書システム導入／新庁舎整備費【継続】 13,332千円
新庁舎の窓口体制として、書かない窓口を取り入れたワンストップサービスを実現するため、窓口申請書システムを導入
- 現庁舎解体／新庁舎整備費【継続】 611,461千円
現庁舎の解体を計画的に実施
- 市民税賦課費【拡充】 174千円
確定申告会場における混雑を緩和するため、確定申告受付システムを導入
- 戸籍システム更新事業費【新規】 19,718千円
戸籍事務の安定的な運用を図るため、導入後5年を経過する戸籍システムを更新
- コンビニ交付サービス導入事業費【新規】 29,699千円
住民票の写し、印鑑登録証明書、所得・課税証明書などを、キオスク端末が設置済みの全国の指定のコンビニエンスストア等で、取得できるサービスを実施

Ⅶ 交流と連携により成長するまち

Ⅶ-1 市民と育てる協働のまちをつくります

- まつり事業負担金【新規】 10,500千円
新型コロナウイルス感染症の影響により中止していた市民まつりを感染症対策を施した上で実施

Ⅶ-2 お互いの人権を認め合うまちをつくります

- 男女共同参画推進費【拡充】 1,000千円
コロナ禍以降、孤独を感じ社会的に孤立して、困難や不安を抱える女性を対象に、社会と絆、つながりを回復できるよう支援するための相談事業を実施
- 施設整備費／人権ふれあいセンター費【新規】 3,476千円
人権ふれあいセンターの老朽化した外壁等を改修するため、設計を実施

Ⅶ-3 多様な主体の交流による賑わいと活力あるまちをつくります

- 地区集会所建設補助金【新規】 2,231千円
七宝町桂区が実施する桂公民館修繕事業に要する費用の一部を補助
- 施設整備費／コミュニティプラザ萱津費【新規】 9,592千円
コミュニティプラザ萱津の老朽化した設備を更新